議会の窓

福智町 議会だより

2026.9
VOL 65



〈主な内容〉

- インタビュー
- 委員会報告・採決結果
- 本会議（一般質問）

表紙：そよ風保育園（福智町金田）

令和７年第１回定例会より
YouTube（ユーチューブ）にて
議会を録画配信開始



子育て支援センターに行ってみました！

月に1回の親子リズムあそびを見学！



ちびっこ 10人
お兄ちゃん 3人
指導員 2人
電子オルガンの辰島麻理先生
ママ 7人・パパ 1人
おばあちゃん 1人 でした。

終わったあとでママ達から話を聞きました

身体をいっぱい動かして刺激をもらって楽しめました。

町外から初めて来ました。施設が広くてびっくり。リズム遊びなど楽しかったです。上の子も一緒に来たけど、大きい子も楽しんでました。

ホールが広くて先生もやさしくて良かった。新しくなって環境的にもいいです。こどもトイレがきれいでうれしい。

赤ちゃんとママの楽しい時間が過ごせます。暑さ対策もできますよ。ぜひ遊びにおいでください。

大任町から見学の支援員さん

プログラムがたくさんあって大人も楽しめるよい時間を持てました。







折り紙で風鈴作りに挑戦



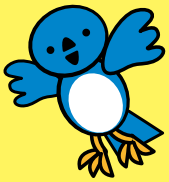


おやさいいくつとれたかな？



カラス避けで洗濯ネットに入ったすいか

問い合わせ 子育て支援センター 〒822-1201 田川郡福智町赤池970-1 TEL.0947-22-2401



議会議員研修会

令和8年5月19日（火）・7月3日（金）



1.築上郡町議会議員研修会　5月19日（火）

【出席議員】森野議員、石谷議員、尾﨑議員、楠木議員、沼口議員、皆川議長

1974年に陸上自衛隊へと入隊し、防衛大学校幹事（副校長）や中部方面総監、第32代 陸上幕僚長などを務め、37年間、日本の平和と安全を守ってきた火箱芳文（ひばこよしふみ） 氏を講師に「東日本大震災と自衛隊の現状と課題」について学びました。







2.京都郡町議会議員研修会　7月3日（金）

【出席議員】森野議員、石谷議員、尾﨑議員、小松議員、楠木議員、沼口議員、髙津議員、皆川議長

講師に政治ジャーナリストの城本（しろもと） 勝（まさる） 氏を迎えて研修会が開催されました。

内容は高市政権の行方や世界情勢、また物価高や人口減少など、私たちの暮らしに直結する課題への考え方を学ぶ機会となりました。







6月議会定例会 委員会報告

総務文教常任委員会　6月3日（水）



主な質疑・意見等

質疑 ふじ湯の入湯料値上げすることにより利用者の減少が懸念されることはないのか。

答弁 まったく影響がないとは考えていないが、近隣の利用料と比べてもそれほど高い料金ではないため、利用料が値上げになってもそこまで影響はないと見込んでいる。

質疑 物価高騰対応高齢者支援給付金5,200万円について、敬老祝い金に上乗せされ大変喜ばしいことだが、コロナ禍以降敬老会は開催されていない。開催しない理由を尋ねる。

答弁 敬老会を空調設備の整った地域交流センターで開催するには手狭であり、実行委員会の中で協議した結果、新しい総合体育館建設後に開催することが決定したため。

厚生常任委員会　6月4日（木）



主な質疑・意見等

質疑 敬老祝い金の支給を9月中に早めることはできないか。

答弁 敬老祝い金の受給資格の基準日を9月1日に条例で定めているため、周知や事務処理等もあり10月以降の支給になる。

質疑 指定ごみ袋代の増額理由は。

答弁 材料費が約25%上昇したための増額補正であり、当面ごみ袋代の値上げは考えていない。

質疑 日王の湯は3月末まで温浴施設として公募していたが応募がなく、4月以降売却も含めて検討するとのことだが、現状について尋ねる。

答弁 公募は行っていないが、指定管理の可能性を残しつつ、売却のため施設の調査や固定資産税評価額、登記の準備等公募条件を精査中である。

産業建設常任委員会　6月5日（金）



主な質疑・意見等

質疑 建設中のアリーナの運用計画について尋ねる。

答弁 福岡県スポーツ企画課等に相談し、プロの卓球リーグ（Tリーグ）やバドミントンのリーグを誘置する。バレーボールではカノアラウレアーズ福岡が集客を必要とする大会が行われる。また町民が使えるようスポーツジムやウォーキング、保育園の運動会等様々な用途で利用していただきたい。

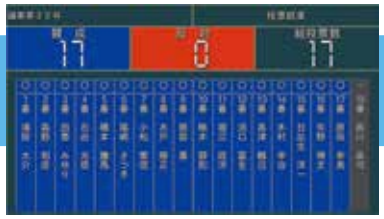
質疑 駐車場の台数確保はできるのか。

答弁 隣接する企業や旧方城のプール跡地、空き地の利用許可等駐車場の確保に努めている。

質疑 地域おこし協力隊は町のイベント等に参加しているのか。

答弁 昨年度商工まつりにはブースを出してPR活動をしたり、今回もあがのグリーンフェスタにはグッズの販売やPR活動をする予定。今後もイベントには参加協力していく。

令和8年 第2回定例会
（6月11日 木曜日　本会議最終日）



議案一覧と賛否結果（電子採決システムによる）

賛成 ○　反対 ×

議案番号	議案名	1 浦田	2 森野	3 田嵜	4 石谷	5 橋本	6 尾﨑	7 小松	8 木戸	9 朝部	10 楠木	11 堀江	12 沼口	13 髙津	14 木村	15 日比生	16 矢野	17 原田	18 皆川
議案第36号	福智町コミュニティセンター条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	議長
議案第37号	令和８年度福智町一般会計補正予算（第1号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
請願第１号	ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2027年度政府予算に係る意見書採択の請願について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		

令和8年 第2回臨時議会　4月15日（水）

議案第35号　下田川クリーンセンター解体工事に係る工事請負契約の締結について

説明

○令和8年度一般単独事業、一般競争入札、契約金7億8,639万円

契約相手：株式会社前田産業福岡支店

下田川クリーンセンターし尿処理施設を撤去後、埋め戻しを真砂土等で行い、再生クラッシャーランで更地とする。

主な質疑・意見等

質疑　解体工事を一括発注とせず、分割発注できなかったのか。

答弁　一括施工したのは工事費を抑えるためで、旧下田川清掃施設組合施設財産処分等に係る連絡協議会で確認済。

質疑　最低限価格を設けていない理由は。

答弁　発注方式を性能発注方式で執っており、設計と施工を合わせて行う方式で、7社の見積が出され入札に応じたのは1社であった。

質疑　整備をした後はどうするのか。

答弁　ダイオキシン、アスベストを含んだ構造物であったため、しばらくそのまま放置し、後は公共的な部分での使用としたい。

議案一覧と賛否結果（電子採決システムによる）

賛成 ○　反対 ×

議案番号	議案名	1 浦田	2 森野	3 田嵜	4 石谷	5 橋本	6 尾﨑	7 小松	8 木戸	9 朝部	10 楠木	11 堀江	12 沼口	13 髙津	14 木村	15 日比生	16 矢野	17 原田	18 皆川
議案第32号	令和7年度福智町一般会計補正予算（第8号）について	全員賛成																	議長
議案第33号	福智町税条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	棄権	○	
議案第34号	福智町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	棄権	○	○	○	
議案第35号	工事請負契約の締結について	○	棄権	○	○	○	○	○	棄権	○	○	○	○	○	棄権	○	○	棄権	

一般質問

（令和8年第2回定例会）

議員9人が町政を問う

一般質問は、町の行政全般にわたって、町長や教育長などに、方針や説明を求めるものです。

議会だよりでは、質問と答弁を要約しています。
本会議での傍聴をお待ちしています。

質問者	質問事項	ページ
森野　和彦	平成筑豊鉄道の今後について 不登校について 福智町総合体育館（アリーナ）について	7
田嵜みゆり	福智町バスハイク事業って何？ HPV ワクチン接種を男性にも広げてほしい 国家情報会議法により情報管理は変わるか？	8
石谷　光信	観光促進について 図書館の寄贈本について	9
原田　幸美	今後の福智町の在り方について 道の駅について	10
木戸　勝正	水と灯火の夕べについて 総務課の業務内容について	11
髙津　鶴己	公共施設の照明器具の LED 化について 行政区の役割について 地域おこし協力隊の役割等について	12
尾﨑さつき	ふく～るバスの広域化について こども食堂の支援について RS ウイルス感染予防について	13
木村　幸治	農業施策について	14
朝部　　壽	福智町各行政区の今後の推移について 新総合体育館アリーナの進捗状況について	15

※各議員が質問した事項の中から抜粋して掲載しています。

議会を傍聴しませんか!!

本庁舎4階の傍聴席入り口で、住所、氏名等を受付票にご記入いただき、受付箱に投函のうえ議場傍聴席にお入りください。
詳細は、議会事務局までお問い合せください。
（☎0947-22-7772）



森野　和彦 議員

平成筑豊鉄道の今後について

問 今後平成筑豊鉄道の運行期間はいつ頃までなのか。累積債務は、どう対処していくのか。沿線市町村で対応していくのか。

答 **企画振興課長**
今年度平成筑豊鉄道沿線地域公共交通計画策定の中で示され、事業者、法定協議会の中で協議されていく。具体的に決算額が出ていないこと。廃線に伴う費用も発生するので沿線自治体と県で協議していく。

問 鉄道残地はどう利用していくのか。



答 **町長**
隣接する田川市、直方市と具体的な協議をしていく。会議の中で多数決をとった結果、BRTを考えているのは田川市と直方市で、福智町は鉄道に手をあげた。今後BRTも一つの案であってその案が消えたわけではないと理解している。

不登校について

問 令和7年度までの不登校者数は増加をたどり、減少施策も成果を見いだせていない中、相談件数や児童・生徒の実情調査はどうなっているのか。

答 **教育長**
長期欠席の定義が4つあり、1つ目が病気によることと心身の故障やけがによる通院療養。2つ目が経済的理由、家庭の事情、家計の就労状況。3つ目は不登校、病気、経済的理由以外の心身情緒、社会的要因。4つ目はその他の理由であり、要因別を比較すると、4つ目の理由は本人に関わる生活リズムの乱れ、非行や遊び、無気力などで登校できない児童・生徒が6割近くなっている。今後対策としてLINEで投稿できるシステムを町長部局と連携しながら対応していく。

福智町総合体育館（アリーナ）について

問 今年2月の臨時議会で承認された金額51億5570万円で変更はないのか。

答 **町長**
当初契約どおり終わらせていきたい思いだが、建設資材高騰が続く予算増額については、避けて通れないと考えている。

問 今後予算の増額補正があれば、時期はいつ頃なのか問う。

答 **町長**
今年度中は工期延長のみ、予算については難しいと思うので、現在の契約部分で対応していく。



▲総合体育館（アリーナ）イメージ



田嵜みゆり 議員

福智町バスハイク事業って何？

問 この事業の主催はどこか、目的は何か。

答 **人権推進課長**
町が主催し隣保館がサポートしているが、主体は地域である。目的は各地域内のつながりと親交を深めること。行き先や内容は地域が主体となり決めている。

問 毎年行われていた事前の「説明会」が、今年行われなかったのはなぜか。

答 **人権推進課長**
バス会社が3社から1社へ減り、各地区で詳しく説明をする必要があった。

問 参加の条件はあるのか。参加者が20人以上集まらない時はどう対応するのか。

答 **人権推進課長**
条件は60歳以上と地区からの申請。20人以上はバス会社からの要望である。少なければ他地区と合同になるので、よく希望を聞いてまとめていきたい。

答 **町長**
今後は高齢者の意見を伺いながら、多くの方が参加できるよう柔軟に対応していく。



HPVワクチン接種を男性にも広げてほしい



問 HPVワクチンとは子宮頸がん予防ワクチンで、①男女ともに、HPVウイルスによる感染とがんからの予防。男性に接種する効果は、②パートナーを子宮頸がんから守ること。男性にも接種を広げる意義はあるのではないか。

答 **保険健康課長**
実費での接種となり、町の負担が大きい。国の対応を待って検討したい。

国家情報会議法により情報管理は変わるか？

問 5月にこの法案が成立し、国民の個人情報やスマホ・ネットの記録などを国が監視し、利用する懸念がある。町が自衛隊に提供しているこどもたちの情報は自衛隊のみで管理、あるいは処理されるのか。

答 **住民課長**
粉砕処理されていると確認した。新法により町の情報管理はどう変わるのか。

答 **総務課長**
国からの通達はないが、個人の情報は今後も個人情報保護法に基づいて運用されるので、基本的な変更はない。

意見 国の情報収集が軍事一体となり、国民監視や人権侵害となる心配が出てきた。町はこどもたちを守る立場で働いていただきたい。





石谷　光信 議員

観光促進について

問 今後の福智町の観光促進について、町長の考えを問う。

答 **町長**
福智山、白糸の滝、岩屋権現等、歴史的そして伝統文化を活かした観光促進がメインと考える。

問 具体的には何か？

答 **町長**
福智山登山客が多いので駐車場を広げる。白糸の滝に登りやすいように道の整備を行う。また上野焼等伝統文化のルーツを辿りながら釜ノ口窯跡の調査を進めている。

問 今、卑弥呼の墓がこの福智町にあると唱えている方がいるが、町長はどう思うか。

答 **町長**
個人が興味を持って、発掘などを進めているので今後注目したい。

問 もし福智町に卑弥呼の墓があれば大変なことだ！観光客が増えて、福智町も困ることになると思うが、ぜひその方が研究してることに協力をお願いしたい。鬼塚の発掘調査と支石墓の科学的調査も要望書を提出している。個人で調べても何年かかるかわからない。ぜひ県の方に調査を依頼してほしい。



▲福智山



▲白糸の滝

答 **生涯学習課長**
6月30日に福智町文化財専門委員会を召集し諮問する。その答申を待って検討したい。

意見 専門委員会ではいろいろな資料を見てもらい、福智町のために十分検討してもらいたい。

図書館の寄贈本について

問 赤池に住む小林氏が、文献や物事に基づいて広域的に研究し「日本神話と邪馬台国は繋がっていた」という本を自費出版し、福智町の図書館に置いて欲しいと何度もお願いしたが、未だに置いてもらえてない。他の田川市郡の市町村はすぐに置いて貰った。その他福岡県、長崎県、福岡市、北九州市を含め30箇所ぐらいで置いて貰っている。ほかにまだ60箇所位要望があるが対応出来ていない。福智町に置けないのはなぜか。

答 **生涯学習課長**
福智町の図書館の中に選書基準を内規で定めて運用している。今回の本については、選書基準のどこにも合致していないのでお断りしている。

意見 福智町だけの決まりということだが、住民が町のために自費出版した本なので、善処を求める。



▲福智町図書館・歴史資料館　ふくちのち



原田　幸美 議員

今後の福智町の在り方について

問 3町合併で20年となるが、どう思うか。

答 **町長**
この合併20年、まだまだ時間がかかると思っている。施設の統廃合を最初に手掛けた。統廃合するのが最初の仕事だと考えている。それに伴って財源を確保する。その部分は、ふるさと納税に若干頼っている部分がある。

問 今後どのような方向で取り組むのか。



▲ふるさと納税返礼品

先ほどの中に含まれていると思うのか。

答 **町長**
少子高齢化、人口減少、こういう部分が厳しい課題として残っている。本年度中に取りまとめて次期総合計画で検討していく。

問 方城地区の位置付けをどう考えているのか。今の状況を見ると方城地区には何もない。温泉と病院しかない。

答 **町長**
旧町をゾーニングしながら一つの町にしたいと考えている。赤池地区については定住、子育て推進エリア。金田地区については行政公共施設エリア。方城地区は活性化推進エリア。ということで、今からゾーニングについては整備していきたいと考えている。

道の駅について

問 田川・直方間につながるバイパスを活用しないのか。

答 **町長**
金川農協に道の駅がある。道の駅整備に関する基礎調査を指示したが、財政状況等考えて、道の駅構想については今現在停止している。

問 方城支所を道の駅としての活用は考えてないのか。

答 **町長**
方城支所を道の駅として活用するのかということについては、課題もあり検討の段階です。

はてなメモ

ゾーニングとは

土地、情報などを、目的・用途・属性ごとに区画分けし、整理・管理すること。





▲旧方城支所



木戸　勝正 議員

水と灯火のタベについて

問　旧金田町平成4年第1回目から、27年続いたこのイベントです。昭和30年頃まで8月下旬に精霊供養のため流灌頂の営みがあり、全国縁日祭礼番付の上位に載って、平成4年町民の強い要望により自然・人・水・ふれあいを目的とし灯篭流し盆踊り、花火大会の新しいイベントとして生まれ変わり、これが水と灯火です。町民は水と灯火のタベの再会を楽しみにしており、町長は町民が憩える場所や歴史文化の伝統を、推進すると言っていたが、町民の皆さんと行政が手を取り合って、町活性化に向けて実施をお願いしたい。コロナの発生から中止しているが、今後実施するのかしないのか理由を尋ねる。

流灌頂という意味は難しいことは分からないと言うが、流灌頂というのは不幸にして産婦が死んだ場合、晒を3尺の大きさに3枚切り、縫い合わせて風呂敷のようなものを作る。これに南無阿弥陀仏と書いて、川の淵や堀の淵に四方の竹を立てて張り、それで柄杓を添えておく。通りすがりの人は川の水を汲んでその布にかけて、供養するのを流灌頂という。灯籠流とは死者の魂を弔って、灯籠や盆の供え物を海や川に流し、ご先祖様があの世に帰られるように、清らかに水に乗り無事美しい魂で生まれ変われるよう、願いを込めて送り出しているとも言われているが、町長はどう思うのか。



灯籠流



▲水と灯火の夕べ（平成9年）旧金田町

答　**町長**

この水と灯火のタベは旧金田町からの財産となっているが、実行委員会が出来ないものかと考えている。実施したい方を募って実行委員会を作って、町が助成するというのが一番早い解決策と考える。

総務課の業務内容について

問　最近、若年職員の言葉使いと窓口対応が非常に悪いと感じる。改善するために接遇の研修を受けさせてはどうか。

答　**総務課長**

県の市町村職員研修所で新規採用職員研修のカリキュラムに接遇研修があり、新人職員は必ず受講している。

職員の人事評価においても接遇項もあるので、誠意ある対応に努めるよう指導する。





髙津　鶴己 議員

公共施設の照明器具のLED化について

問 水銀に関する水俣条約で、水銀を含む蛍光灯について2027年末で生産中止、輸入禁止とされている。公共施設（特に地区集会所）の照明器具は町の負担で計画的にLED化進めるべきではないか。



答 **町長** 財源の確保をしながら、全部町で出来るよう努力していきたい。

行政区の役割について

問 町内会・行政区の役割についてどのように認識・期待されているのか町長に問う。

答 **町長** 同じ地区の方々が親睦を図りながら、地域の課題解決や活性化に取り組む自治組織であると認識している。

問 行政区から脱退する人が増えて行政区の運営が出来なくなり、解散に追い込まれている組織もある。どういう対策をとる考えか。

答 **町長** 行政区長会の中で提案しながら議論していただく必要があると思う。



▲犬星集会所

問 行政区加入のメリットを町として考えてアピールすべきだと思う。

答 **町長** 行政区に加入することで恩恵を被るもの、活性化するような活動助成を手厚くするとか、様々な取り組みを今議論しており、行政区長会の中で報告させていただく。

地域おこし協力隊の役割等について

問 地域おこし協力隊の制度はいつでき、期待される役割はどういうものか。

答 **企画振興課長** 平成21年に制度化され、都市地域から過疎地域等への人材誘致により地域力の維持・強化を図ることおよび隊員の定住・定着による人口減少対策と地域活性化を図ることとしている。

本町では平成30年から令和8年6月現在まで延べ30名がスポーツ振興や健康推進、地域ブランド化、産業振興など様々な分野で活躍いただいている。

意見 地域おこし協力隊の経費はすべて国の交付税による財政措置が講じられるのであれば、地域おこし協力隊の仕事を考えて増やすことをぜひやるべきだと思う。



▲保育園児とイモの苗植えを行う地域おこし協力隊



尾﨑さつき 議員

ふく～るバスの広域化について

問 福智町には入院機能を有する病院がなく、専門的な治療や入院が必要な場合には町外の医療機関を利用しなければならない。特に運転免許を返納された方からは、近隣の病院までの移動手段に不安の声が寄せられている。町外の病院まで運行区域を拡大できないか。

答 **町長** 町外の市町村に了解をもらい、陸運局の許可も必要になる。この部分が解決されれば考えていきたい。



問 奈良県の広陵町では町外の主要病院だけを特例で指定することで国からの補助金を受けることができるので、調査を行って検討してもらいたい。

答 **町長** 勉強させていただく。

こども食堂の支援について

問 物価高の影響で、お腹いっぱい食事ができないこどもたちがいる。こども食堂は食事を提供する場だけではなく、地域の方からの温かい声かけや見守り・安心できる居場所として大切な役割を持っている。こども食堂の新たな立ち上げに対する支援はあるのか。



答 **こども課長** 国や県の補助金等を視野に入れながら、具体的な支援を検討していきたい。

RSウイルス感染予防について

問 RSウイルスに感染すると風邪のような症状が長く続き、基礎疾患を有する高齢者が感染した場合、重症化しやすく肺炎を発生する危険性がある。しかも現時点では特効薬がなく、感染を未然に防ぐには予防接種が唯一の有効な手段である。福智町でも予防接種の助成をしてはどうか。

はてなメモ

RSウイルスとは



急性の呼吸器感染症で、年齢を問わず何度も感染を繰り返しますが、初回感染時には、より重症化しやすいといわれており、細気管支炎や肺炎など重症化することがある。

答 **町長** 高齢者の方がこのウイルスに感染すると高額な医療費が発生し、退院後も介護状態となり、結果として町の財政負担が大きく膨らむ。ワクチンの接種方法は近隣とか先進地の状況を見ながら検討したい。

意見 福智町の65歳以上の高齢者は8067人、接種率1から2%、助成費用を1万円として必要な経費は80万6700円から161万3400円。このわずかな負担で高齢者の命を守ることができる。





木村　幸治 議員

農業施策について

問 担い手の確保など、農地の基盤整備について、前回町長より農地の8割以上を担い手が利用権の設定を行えば可能だとのことについて伺う。

答 **農政課長**
農地10ヘクタールに対して、担い手が15年以上利用権設定を行い、事業完了後5年以内に農地8割集積と生産コスト2割削減が必要。

問 ニーズにあった事業に取り組むとはどういうことなのか。

答 **農政課長**
地域農業の将来を見据えた必要性のことで、農業者の高齢化が進む中、10年後の農業に向け、効率的な営農環境整備が必要。地域で合意集積集約化、基盤整備など、地域の実情に応じた事業に取り組むということ。



問 担い手の要件とはなにか。

答 **農政課長**
設定農業者や認定新規就農者、農業生産法人、集落営農組織などである。

問 現在、町内に担い手は何人か伺う。

答 **農政課長**
51名である。

問 利用権設定を地域別に尋ねる。

答 **農政課長**
利用権設定率は33・7％で、市場地区11％、上野地区27％、金田地区23％、神崎地区72％、伊方地区52％、弁城地区17％である。

問 神崎地区で72％、基盤整備を行う要件の可能性も近い状況なのか。

答 **農政課長**
神崎地域は非常に高いが、この15年間の設定がなく非常に厳しい。

問 行政側から積極的に取り組む姿勢はないのか。

答 **農政課長**
積極的に支援するが、受益面積が15年以上の利用権制定、販売額20％の向上、また生産コスト20％削減など複数の要件があり、地域の理解・協力・合意形成がもっとも重要で、地域要望に基づき進めるのが大きな鍵と思う。



意見 町内農家への情報発信が必要であるとの思いを新たに認識した。将来への展望に向け、行政には事業内容の説明などの情報発信を願う。



朝部　壽 議員

福智町各行政区の今後の推移について

問 令和5年より全戸配布している広報紙の令和7年度の予算額を尋ねる。

答 **企画振興課長**
全戸配布に係る令和7年度の執行額、配布に1100万円、その他折込チラシに860万円要している。

問 広報紙の全戸配布は以前のように、各地元の組長に任せれば予算の1100万円は浮くし、今回から外灯代の予算を半額から全額に変更もできる。一石二鳥ではないか。

答 **町長**
議員の意見については、行政の方で検討し還元できる部分も含めて精査する。



▲広報ふくち

新総合体育館アリーナの進捗状況について

問 起工式も終わり、現在どのように工事は進んでいるのか伺う。

答 **生涯学習課長**
現在、場所打ち杭（くい）63本が6月3日に完了し、これから土工事に入る予定。

問 起工式には当議会より、出席者は誰か居たのか問う。

答 **生涯学習課長**
発注者として町長、他設計会社と施工会社で、議会から出席者はいなかった。



▲総合体育館（アリーナ）完成イメージ

問 現在の社会状況を考えると、建設資材・人件費の高騰がかなり影響も出ているが、今後、予定通り進むのか。また、工事金額や契約内容に変更はないのか伺う。

答 **町長**
昨今の物価高騰に伴い、契約変更も年度末より前倒しになると考えている。

問 施工体系図を現地で見ると、ほとんど地元企業は入ってなく、若築建設株式会社との随意契約により、地元で出来る工事はかなりあると考えるが見解を伺う。

答 **町長**
契約時点で当然、地元業者で出来る部分は、考えてくれと伝えている。

問 完成後の維持管理費は、人件費を除き上限で3500万円の試算で大丈夫なのか。

答 **生涯学習課長**
現在試算している維持管理費は、人件費を除いて3500万円と試算している。

意見 現在も人件費の試算は出ていないが、直営なのか外部委託なのか危惧している。



そよ風保育園の運動会



保育園が法人化になったことを記念して始まった
聖火ランナー



ぶどう組（5歳児）
さすが年長さん
カッコイイ！

りんご組（4歳児）
どうやってアピールする？





みかん組（3歳児）
みんなで仲良く手をつないでアピール！



10年目になる3B体操にどうだ！と年長さん

こちらは日常の0歳児、1歳児、2歳児

いちご組（0歳児）
なになに？



さくらんぼ組（1歳児）
ねえねえ



もも組（2歳児）
ペタペタ



保育目標

健康で明るい元気なそよ風っ子
忍耐力を養い、頑張るそよ風っ子
友だちと仲良く遊べるそよ風っ子
自然と遊べるそよ風っ子

これらを保育の目標としています。

園児とのふれあいを大切にすることで信頼関係をつくり、こどもや保護者の方が安心して通い、預けられる保育園であり続けたいと思っています。

園長　赤金（あかがね）　三恵子（みえこ）

福智町議会だより　発行／福智町議会 〒822-1292 福岡県田川郡福智町金田937-2　TEL0947-22-7772（直通）　FAX0947-22-7782
編集／広報特別委員会　発行責任者／議長 皆川 高司